

07.17

初日から友情深めた式典 心躍る交流がスタート



↑初日は、対面式・ウェルカムパーティーを開催しました。福智町の子もたちはラジオ体操や炭坑節を披露。パーティの最後には、ミクロネシアの子もたちも含めた全員で炭坑節を楽しく踊りました。

07.18

異文化授業で深めた学び 世界へ視野を広げる



↑次の日からホームステイ先の子と一緒に各学校へ登校し、通訳機などを使いながら、授業を受けました。日本での授業内容に興味津々の子もたち。学校生活を通じて言葉の壁を越え、異文化交流をしました。

07.19

33カ国が文化を披露 感動が国境を越えた一日



↑らばーと福岡で世界33カ国のこども達164人が伝統的な歌やダンスを披露する「We are the BRIDGE フェスティバル 2024」が行われ、ミクロネシアの子もたちも華麗な踊りを披露しました。

07.21

素敵な思い出を胸に 再会を誓った涙の別れ

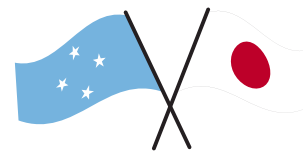


↑相互の子もたちは、ともに過ごした5日間のかけがえのない思い出と共に別れの時を迎えました。飛行機が来るその時まで、それぞれの家庭はまたの再会を誓って、熱い抱擁を交わしました。

APCC

NPO 法人 アジア太平洋こども会議・イン会議

BRIDGE Summer Camp



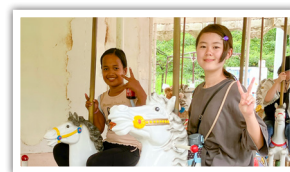
mer Camp



Federated States of Micronesia

特集
福智から世界へ Challenge

市場小 6年生

すがの ゆりえ
管野 由利瑛ちゃん

↑ホームステイの5日間は、スマホの翻訳機能でコミュニケーションを取ったり、一緒に学校登校や動物園に行ったりなど楽しい時間を過ごしました。将来は、英語や韓国語を勉強して、世界を旅してみたいです。



MARYMIを受入れ

参加した子どもたちの
声をご紹介します！

Start

伊方小 5年生

やまもと そうた
山本 宗汰くん

↑ケネスと一緒にBBQや野球をしたり、アニメを見て過ごしました。野球練習に行ったときは、キャッチボールがとてうまくいったのが印象に残ってます。英語を勉強して、またケネスに会いたいと思いました。



KENNETHを受入れ



JUSTONを受入れ

市場小 4年生

ひさとみ りゅうせい
久富 流星くん

↑ゲームセンターにいき、一緒にクレーンゲームをして遊びました。ジャストンがうまかったので、びっくりしました。研修後、フェイスブックで電話があり、とても嬉しかったです。次は、僕が会いに行きたいです。



SENYORINAを受入れ

伊方小 5年生

のぐち こうたろう
野口 孝太郎くん

↑最初は言葉が通じず不安でしたが、ボウリングやトランプ、動物園に行ったりして仲を深めることができ、楽しい思い出ができました。将来は、英語を勉強して、海外に行きたいと思いました。

KOSRAE

ミクロネシア連邦 コスラエ島

コスラエ島はミクロネシア連邦の中にある島の一つです。世界で最も汚れないマングローブの森や熱帯森林などがあり、まるで大自然をテーマとしたテーマパークのような美しい島です。

人口 Population

約6,600人（福智町の半分以下の人口）

面積 Area

約116km²（ミクロネシア連邦の中で二番目に大きい）

言語 Language

英語、コスラエ語

異文化交流が築いた
平和と友情の架け橋

NPO法人アジア太平洋こども会議・イン福岡主催の海外の子もたちを福岡に招いて交流する「BRIDGE Summer Camp」が行われました。今回、受入市町村として二回目の参加となる福智町。天候の影響で飛行機が欠航となり1日遅れでミクロネシア連邦 コスラエ島から子ども大使4人と引率者1人が来町しました。ミクロネシアの子もたちはそれぞれ4家庭のホームステイ先で7月17日から5日間にわたる交流が始まりました。

来町初日は、対面式・ウェルカムパーティーで緊張の顔合わせをした子どもたち。次の日から、一緒に学校へ登校し、日本の授業で異文化に触れたり、ふくちの

FUKUCHI News



福智ブランドTシャツが世界へ

ベトナムで購入した福智Tシャツを着て、粕屋町の引率者として来日したタイラーさん。受入家庭の福智町出身の河野さん「福智Tシャツを見た時は、喜びと驚きが大きかった」と微笑みしました。



↑「また、新しい福智Tシャツが欲しい」と目を細めたタイラーさん。